

# 令和7年度「一市町村民会議一運動」活動紹介

## 飛騨市青少年育成市民会議

### 『地域ぐるみで 心豊かな飛騨市の子どもを育てよう』

当市民会議では、「市少年の主張大会」の開催や「家庭の日」の推進についての取り組みを行っています。また、市内4町で部会を組織しており、各町の青少年育成推進員が中心となって、各地域の団体と協力し、家庭・学校・地域社会の連携を図り、各地区に合った活動を行っています。

#### ○古川町で長く続くふれあい集会

地域の方が語り合う場として30回続いてきた「ふれあい集会」。近年、生活環境などの変化から開催方法について、実情に合っていないという地域からの声が聞こえていました。そのため、推進員が一丸となって改革に乗り出しました。

町内全体の地域住民が集う全体会議は内容を濃く充実したものに、各地区で行われる地区ふれあい集会是、各地の現状に即し、実施の有無や子ども会行事などこれまで行われてきた行事と一緒に進むなどの工夫をしていただきました。

集会を行うことが重要ではなく、ふれあい集会の趣旨である「家庭、学校及び地域社会の連携強化により、一体となって取り組む青少年健全育成運動の促進」を大切に、その時代に合った形で子どもたちの健やかな成長を見守る体制づくりを今後も推進員を筆頭に地域で行っていきけるように尽力していきたいと思えます。

改革中の 各地区ふれあい集会の様子...

○例年通りの方法で

- ▶地域住民が集まって座談会
- ▶子育て世代の現状についての講話
- ▶井戸端会議

不審車・クワダ機や小学生の通学など住民間共有での対策を再確認する場

子育て環境改善員からデータなどを基に現状を聞き、取り巻く環境について学びあえる

地区内の各施設や気になっていることの共有の場

○他にもこんなやり方も

- ▶アンケートを実施、共有
- ▶「ネット時代の子ども」と親の関わりに関するアンケートを実施し、意見はないが思いを共有
- ▶全体会議での情報を共有
- ▶全体会議での講演内容や資料をまとめた資料を作成し、各家庭へ配布、実施での話し合いも行う

○実施しない選択も

- ▶全体会議分限会を代替
- ▶分限会で地区委員会がない要望交流できればそれでいい
- ▶全体会議と変わらないから例年の実績も役員のみでの参加はあまり必要がない

開催した地区の内容一覧

地域	区	開催日	内容	参加人数
東部	19区	8月9日	子どもの様子(子ども会行事にて)	20名
	20区	8月11日	子ども会行事内で交流	20名
	21区	9月30日	地域の子どもとの関わり方	10名
	22区	9月7日	子どもや生活の中での安全	15名
中央	23区	6月29日	井戸端会議	10名
	全区	夏休み	ラジオ体操の集まりを企画	20名
西部	12区	7月上旬	WEBフォームでのアンケート	16名
	17区	9月13日	子どもと交際を守る防犯啓蒙	20名
	18区	6月22日	防犯・野営審判について	14名
	高野区	8月20日	親子交流(子ども会行事にて)	32名
北部	13・14区	7月10日	インターネットやSNSについて	中止
	24区	7月11日	飛騨市の子育て世代の現状	17名
	25区	7月3日	知りたいたいこと、聞きたいこと	9名
新築丸	新築丸区	7月12日	花火業者の注意点について	28名
玉ヶ村	寺地区	夏休み	ラジオ体操	-

○子ども会行事と一緒に

- ▶花火時の注意点等の講話と花火大会
- ▶旅行や交流会等で交流
- ▶役員会を利用して情報共有
- ▶ラジオ体操を利用して情報共有

花火時に気を付けたいことを親子で確認し、安全に花火を楽しむ

イベントで子どもも楽しみつつ、大人も気づいていることなど交流

子ども会役員会での集まりを利用して地域課題なども交流

参加する子どもを確保したり、子どもの様子を見たり...



#### ○地域に出かけてつながる

河合町の推進員は、春の小学校運動会、秋の文化展などが複合的に行われる町民が集うイベントで啓発活動を行い、地域の人と直接お話ししながら青少年の健全育成にかかわるチラシなどを配布しました。運動会での啓発活動では、地域の中学生も配布に協力してくれました。

宮川町の推進員は、小学校運動会の休憩時間に啓発活動を行いました。地域の中学生に啓発物の配布を依頼し、青少年の健全育成について地域住民に呼びかけました。

神岡町の推進員は、小学校で実施されている「ふるさと挨拶運動」に参加しました。地元中高生の MS・MSJ リーダーズと共に挨拶を交わすなど、各地域において顔を合わせての交流を深めています。

